

### 1 研究主題について

#### 「へき地・複式小規模のよさを生かし、 一人一人が豊かに学ぶ授業の創造」

#### ☆活動方針

- ・地域や学校、児童の実態を的確に把握し、へき地複式学校の特性を生かした学習指導、学習過程の研究を通して、一人一人が豊かに学ぶ授業の創造に努める。
- ・へき地複式学校の学習活動を効果的に推し進めるため、子供を主語として指導過程や学習過程を工夫・改善しながら、主体的に学習に取り組み生き生きとした児童の育成に努める。
- ・枝幸町小規模教育の実態に基づきながら、その課題解決のために、研究・実践を通して研究交流を図る。また、宗複連に集う他市町村との研究交流を進めるなど、他の教育研究機関及び団体との連携を進める。

#### ☆活動内容

- ・子供の思考を深める指導の効率化を図るための授業づくりを進める。
- ・町内の小規模校の研究課題を明らかにし、具体的研究推進を図る。
- ・枝幸町教育研究大会と共催で「枝幸町複式教育研究大会」を実施する。  
令和6年度は11月8日(金)に枝幸町内南ブロック研究大会を実施した。
- ・広い視野に立ち、管内研・全道複式教育研究大会への積極的参加を進める。

#### ☆研究体制

枝幸町教育研究会の組織内へ複式部会として統合した。複式研究部会では、部会としての活動はないが、複式校各校が学校独自に研究主題に基づき、複式校としての研究を進め、それぞれの実践交流等を行っている。

### 2 オンライン学習など ICT 活用状況

枝幸町では、Teams を活用し連携を進めている。

- ・合同行事の児童打ち合わせ
- ・クラウドを活用した、同時ではない交流活用 (E X) 一校が作文や意見を Teams (クラウド) 上に保存しておき、他校がそれに対して意見や質問、感想などを書き込む等
- ・学習発表を見せ合う交流
- ・同時編集を活用した交流 等

効果的な活用方法を探りながら、実践を積み重ねている。

### 3 枝幸町教育研究大会複式部会公開授業

今年度は、枝幸町教育研究大会南ブロック大会として、音標小学校と風烈布小学校と枝幸南中学校が授業公開校となりました。

音標小学校の発表では、研究主題『児童が主体的対話的で深く学ぶ授業づくり』のもと、特別支援学級を含む3学級の授業を公開しました。



風烈布小学校の発表では、『自ら考え、表現し、主体的に取り組む子供の育成』のもと2学級が授業を公開しました。



学校の特色を生かした研究授業が行われました。子供たちの主体性や学びについて協議することができ、実り多い研究大会となりました。

### 4 今後の方向性

集合学習、合同修学旅行、合同社会見学等を通して子供たちは集団での学習形態を学び、仲間の大切さに改めて気付くなど、複式校での合同学習は楽しく充実した学びの場となっている。今後も、子供たちの「楽しい」という声が響き合い、豊かに学ぶ授業の創造を目指し、枝幸町教育研究会複式部会の研究を推進していく。